

後藤英鵬  
書(県二)校  
訓  
信  
念  
明  
朗

## 第24号 60周年記念

発行 県立富士宮北高等学校同窓会  
北嶺会  
静岡県富士宮市宮北町230 (北高内)  
電話 (0544) 27-2533 (代)  
FAX (0544) 23-8021  
編集 北嶺会広報部  
部長 内藤修  
印刷 株式会社さちいん



相撲場より富士を望む



桜花爛漫の桜並木より校庭を望む

春陽は卒業式の季節です。今年も大勢の後輩が社会に進学にと旅立つ姿が思い出されます。その若人達を受け入れる日本の将来について、全国世論調査によれば、約七割の人々が、加わる世代に比例して不安を抱き、各界リーダー達も口を揃えて社会保障の仕組みに行き詰まりを警告し、このままでは「破滅しかない」とまで政官一体で危機と改革を叫ぶ様相にあります。

私は、業界の集約や合併に生き残りを賭けるきびしい年代に入っています。

しかし、今日の若者は予想に反して不況が長引いているにもかかわらず、中高年代の危機感と大きく隔たりの殆どが今日の生活に満足している傾向は、果たして何らかの根拠によるもののか、或いは永く続いた豊かさによるものなのか、



前会長あいさつ

## 創立六十周年を迎えて

北嶺会前会長 岡村和郎



北嶺会前会長 岡村和郎



新会長あいさつ

北嶺会会長 市野智洋

平成八年度の北嶺会総会において、岡村会長の後任として推挙され、就任をいたしました「市野」です。どうか今後共よろしくお願ひ申し上げます。

私は昭和二十三年度卒業で、旧制中学校の最後の卒業生です。昭和十三年に開校された本校も、昭和二十九八年には県立に移管され、その県立一期生の皆さんが、昨年還暦を迎える年齢になりました。昨年岡村会長が辞意を表明された時、私としては、この際私学の時代の役員は退陣して県立卒の

皆さんにバトンタッチするいい機会だと提案し、賛同をいただきました。しかし、役員選考の段階で、中々一気呵成にとはいからず、ワンクッション置く形となり、私にお鉢が回つて来たようになります。

しかし、役員については、

県立高校卒業の皆さんを主

体に若返りをはかり、「組織委員会」「財務委員会」「会報委員会」の三委員会に

それぞれ所属して、積極的に活動を続けております。特

従来の学年幹事、クラス幹

に組織委員会においては、

北嶺会としては、活動方針の柱である、「会員相互の親睦と、友の輪の確立」を基本としながら、「遊」と「

による親睦の推進を図つてほし」と思っています。

北嶺会としては、活動方針の柱である、「会員相互の親睦と、友の輪の確立」を基本としながら、「遊」と「

による親睦の推進を図つてほし」と思っています。

今年は母校創立六十周年を迎える事になりますが、岳南に人材を育てる」と創設されました。望月軍四郎翁の建学の精神をいつまでも忘れる事なく受け継いで行な次第です。

しかし、役員については、

県立高校卒業の皆さんを主

体に若返りをはかり、「組織委員会」「財務委員会」「会報委員会」の三委員会に

それぞれ所属して、積極的に活動を続けております。特

従来の学年幹事、クラス幹

に組織委員会においては、

北嶺会としては、活動方針の柱である、「会員相互の親睦と、友の輪の確立」を基本としながら、「遊」と「

による親睦の推進を図つてほし」と思っています。

今年は、総会に一人でも多くの同窓生に参加してい

ただく事を目的として、会

報の発行を総会前に準備

します。楽しい笑いに溢れ

る総会、懇親会を計画して

おります。是非ご出席をお

願いします。お会い出来る

のを楽しみにしております。

# 総会案内

とき：平成9年5月25日(日)  
16:00総会 17:00懇親会  
ところ：富士宮高砂殿  
会費：4,000円（当日集めます）

大勢の参加を  
お待ちしています

## 新会長に市野智洋氏（23年卒） 新執行部 常任理事31名決まる



・早川昌蔵（26卒）  
・渡辺一（29卒）



市野智洋（23卒）



幹事長  
・西川恒彦（33卒）  
副幹事長  
・渡邊俊六（34卒）  
・渡邊武彦（37卒）



内藤修次（23卒）  
(会報委員会：委員長)



清延吉（28卒）  
(組織委員会：委員長)



深澤一元（28卒）  
(財務委員会：委員長)

会報委員会 幹事 渡辺俊六

- ①会員名簿のチェック
- ②「北嶺会だより」の発行は、総会直前にし、会員全員に開催の案内をする

組織委員会 幹事 渡邊武彦

- ①学年幹事、クラス幹事、地域組織づくり
- ②総会の開催準備

財務委員会 幹事 西川恒彦

- ①終身会費納入の促進
- ②会の資金効果運用の推進
- ③奨学金の支援
- ④体育文化後援会への助成



S13年～S60年までの卒業生の皆様！

以前は毎年1,000円ずつ同窓会費をいたしましたが、S61年から終身会費制に変わりましたので、未だ未納の方は会の運営に大きな支障となっています。趣旨ご理解の上是非ご納入下さい！尚、61年以降の卒業生からは全員いたしております。12,000円です。

終身会費12,000円（同封の振込用紙参照）

事業活動紹介

- ①会員相互の親睦と友の輪の確立  
来たれ！文化祭（北嶺祭）  
北高グランドにてバターゴルフ大会を開催します。  
6月8日
- ②終身会費納入の促進
- ③学校年間重要行事への協力
- ④奨学金制度の支援
- ⑤北嶺会館建設促進

## 体育文化後援会よりお知らせ

わが母校の生徒の人間形成を重視する、体育文化の諸活動を理解し、その振興のため援助と協力をPTAと協同して支援しています！

理事長 佐野康雄（27卒）

### 事業活動

専務理事 佐野博美（29卒）

1. 体育部・文化部の活動を継続的に支援
2. 活動実績を広く知らしめる
3. 活動を充実させるための会員の増加・増収。
4. コーチや専門家など指導者の導入に寄与

### 会員募集中

■一口年一回 3,000円

# 平成8年度 北摺会 総会・懇親会

前会長のあいさつ



野村先生お別れコンダクター



司會進行



自慢ののど！



長につかえた経緯を生かし  
次期へのつなぎ役として新  
展開をと、各自抱負を述べ  
られた。又、ご来賓いただ  
いた後藤校長先生からは、  
学校教育の現況と、国公立  
に十余名が合格出来た事、  
商業科資格の取得をはじめ、  
部活動に力を入れていくな  
ど、取り組みを披露された。  
つづいて懇親会にうつり、  
飛び入りカラオケ大会で終  
始笑顔のうちに来年の再会  
を約して散会した。



## 深澤新副会長の乾杯の音頭



前役員の皆さんごくろうきました！

長い間の渡辺会計」くろうさまでした



in  
高砂殿



新会長あいさつ



1996  
5月19日(日)



Fig. 1. A photograph of the same area as Fig. 1, but taken at a later date.



野村先生お別れコンダクター

## クラス会の模様？

平成8年度 一般会計		収	支	決	算	書
収入の部	入会金	4,612,000	事業費	2,319,836		支出の部
	会費	922,000	運営費	1,869,732		
	雑収入	185,177	管理費	722,943		
	繰越金	2,325,579	積立金	1,500,000		
	合計	8,044,756	収支剩余金	1,632,245		
			合計	8,044,756		



本年は、97年5月25日(日)。

於京師



平成九年二月二十八日、本校体育館において、卒業式が行われた。恒例の記念講演は東洋エクステリア副社長の渡辺晉氏（昭和三十三年商業科卒）である。

記念講演の中で色々な回顧録が出て来た。先ず、学校に通うのに富士山をみながら登校した思い出。広い敷地で運動したり芝生で寝そべる事が出来るのは北高位ではなかろうか。又、人生において、本当に心の許せる友を作る事がなにより

大事な事であり、生涯を通じてその友を作るのはこの時であるなど。  
もう一つ、簿記は必ずやつておいた方が自分を助けてくれるものである。特に个業人には必要不可欠なものであるとも言われている。  
最後に、これから皆さんは、すべての物事に対しても自分自身で判断し決定をしていかねばならない時代に一生懸命胸をはって、生きていひつて欲しいと激励の言葉を贈られました。

平成九年度 入会式記念講演

平成8年度 入会式記念講演

## 特技を身につけ ものを多面的に見よう

桜友共同事務所公認会計士 吉野昌年氏

平成八年二月二十九日  
卒業式に先立つて、北嶺会  
入会式が行われた。恒例の  
記念講演は、桜友共同事務  
所を東京都港区虎ノ門に開  
設され、広域に亘つて、活  
躍の公認会計士吉野昌平氏  
（昭和十九年度商業科卒  
である。

また、社会情勢がこの年非常に厳しく、産業構造の変化に対し即応するための能力が特に必要とされている。それには、これから社会人として、何か一つの特技を身につけ、又、ものを見多面的に見ることを常に心掛け、対処せねばならない、と毎日から北領会員となる卒業生を叱咤激励された。

北嶺会ゴルフ同好会規則

第1章 會 則

- 此の会は北嶺会々員をもって構成する
  - 本会は北嶺会々員の相互親睦をより一層密にするを主たる目的とする
  - 北嶺会々長は会員の内より同好会々長を依頼指命をし、受諾した会長は立案企画を行う
  - 同好会々長は常任幹事1名を指名し、同好会の運営等に付いて会長を補佐し、会費の徴収及び会計を司る
  - 幹事はコンペの優勝者とB.B者其の他の賞を定める
  - コンペを原則として年3回実施する



第2章 競技規則

- 1 特に定めない場合は当該ゴルフ場のローカルルールで行う
  - 2 新加入者の H.C.P は本人の申告とする  
但し入賞（優勝、準優勝、三位）には該当しない  
尚、次の H.C.P は  $(GROSS - 72) \times 0.8$  端数は四捨五入とする
  - 3 次回の H.C.P の算出方法は下記の通りとする  
優勝者30% 準優勝者20% 三位10%  
DOWN とする
  - 4 順位は年長者を優先する

同好会々長 菅原 務  
TEL 0544-27-0578  
同好会幹事 深沢謙次郎  
TEL 0544-27-1428

高中三年C組

## クラス会にて

朝比奈 孝



昭和二十八年三月学書を贈り、  
あとにして、早や四十四年間が過ぎ去るうとしていま  
す。我々は、昭和三十一年より再会を期し、毎年一  
四日の日に、「お元気ですか

時間が一日、一日が一月  
一月が一年にも感じられて  
この頃です。皆さん元気で  
な顔が見たいです。声が時  
きたいです。話がしたいです。  
す。特別な企画はありません

快適な人生を樂しんでいい  
のも頼もしい限りです。

七 悔悟

平成8年4月2日 常任理事 伊藤 希一氏  
平成8年4月12日 常任理事 稲葉 房穂氏  
平成8年10月28日 前副会長 森本 正敏氏

北嶺会の発展にご尽力いただき、活躍されてきました役員の方々がお亡くなりになりました。ここに、心からご冥福をお祈りいたします。

我々富士宮工業高等専学校  
第三期卒業生(昭和二十五年度卒)は戦後の動乱期に  
懐かしい通称商工学校(富士宮商業学校、富士宮工業学校)  
が学制改革で廃止され、富士宮工業高等専学校  
(化学科・機械科・商業科)が設立された。

当時の理事長は昭和二十三年八月に文部大臣に就任した高瀬莊太郎先生(参議院議員)でした。

一時期商業科が閉鎖され、三制の学制改革により商業科が復活した。担任は学校でも一番普偏い先生として知られていたが、約束さえ守れば生徒の味方になってくれる頼れる先生山田貞蔵氏

ゼネラルストライキと言つて、授業をボイコットしたりして、今で言つういじめがあり、教育現場は混乱していたが、学制が実施された当時は平稳に授業が受けられた。卒業までの二年間で山田先生が担任として我々三十五名を指導してくれた。だが、当時は就職難で卒業しても働く場がなく、生徒は東奔西走して生徒の辞職先を探し廻っていた。卒業してからも就職先に来て、生徒は励ましてくれるなど、十数お世話をしてくれたのです。その山田先生を囲んでの同級会は過去何回か行われたが、何時も参加する人は同じメンバーであった。今回想起伊豆長岡で一泊二日で実施した同級会には、二十二名参加してくれた。死者者行方不明者が六名で、公私

多忙者七名が不参加でした。中には卒業以来初めて会人が数名いて、先生も名と顔が一致しなくて戸惑を隠し切れなかつた様子でした。我々も先生同様ににと名前が会釈しなかつたが、そこは同級生、四十六年歳月を埋めるにはそう時鐘はからならなかつた。集会時間が午後五時だから先ずを迎えて行つて四時迄にければいいだらうと思つて幹事三人は四時少し前に着した。見ると、我々以外の参加者は全員集合してござりが始まつていた。

年一泊で計画して欲しいと言われた。万年幹事として皆さんの希望に遭うように計画していくといふことで話し合っている。

# 写真で見る 特佳節60年のあゆみ集

グライダー部  
(今の野球場)予科練入隊の  
友人を囲んでS.18 (1943)  
～S.20 (1945)正服は戦斗帽ゲートル  
カバンは背のうS.18 (1943)  
～S.20 (1945)

創立当初の母校



中央道路 S.16 (1941)



第一期工事開始 S.12.3 (1937)

相葉初代校長を送る  
(中央道路) S.17 (1942)

武道館と周辺 S.15 (1940)

県立移管記念式典  
S.28.11.3 (1953)

S.18 (1943) ～S.20 (1945)



第一回卒業生 S.18 (1943)



開校記念式典 S.14.11.11 (1939)

望月軍四郎氏胸像除幕式  
S.28.11.3 (1953)戦後初の卒業生 S.21.3 (1946)  
(校舎は戦時に目立たぬ様黒く塗った)

S.18 (1943) ～S.20 (1945)

望月軍四郎氏胸像除幕式  
S.28.11.3 (1953)

十周年記念体育大会 S.22 (1947)

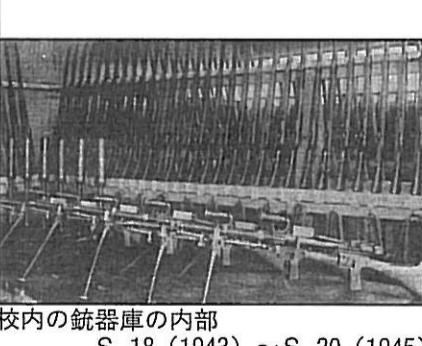


市中行進

S.18 (1943) ～S.20 (1945)

石川行雄選手  
オリンピック  
出場  
(メルボルン大会)

十五周年記念文化祭 S.27 (1952)

校内の銃器庫の内部  
S.18 (1943) ～S.20 (1945)戦技部国防競技班  
S.18 (1943) ～S.20 (1945)

**土木、建築用骨材製造販売**  
**沼久保砂利株式会社**  
代表取締役 市野智洋  
(野球部OB S23年度工業機械科卒)  
北嶺会会長  
本社工場 富士宮市沼久保377  
TEL (0544) 27-5100(代)  
自宅 富士宮市野中1068-11  
TEL (0544) 26-3436

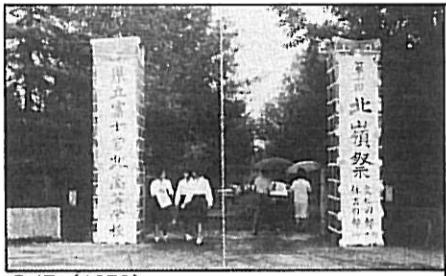
建築を通じて地域社会への  
貢献をめざすマルダイです。  
木材・新材・住宅関連商品総合センター  
**株式会社 マルダイ**  
代表取締役 深澤一元(S28年度卒)  
常務取締役 馬飼野弘行(S28年度卒)  
〒417 静岡県富士市大渕2410-1  
TEL 0545-35-3535(代)  
FAX 0545-35-2402

**スクールショップ ワタヤ**  
西富士宮駅前通り商店街  
内藤修次  
(柔道部OB S23年度卒)  
〒418 富士宮市西町16-15  
TEL 0544-26-3989  
FAX 0544-26-0496

**Koyoペアリングオイルシール**  
三菱電機産業用電機品  
産業用機械器具  
**西川商事株式会社**  
代表取締役 西川恒彦(S33年度卒)  
〒418 富士宮市宮北町19番地  
電話(0544)27-9266(代)  
FAX (0544)23-5787(代)

# 60年 つづり

## 富士の裾野で大巻き狩り



S47 (1972)

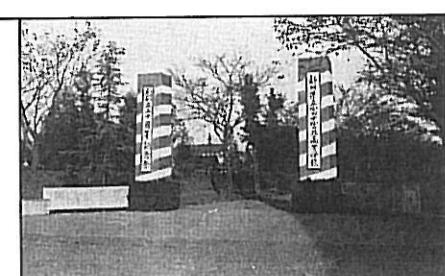


S42 (1967)

勢子で大活躍  
先ごろ、富士の裾野、朝霧高原で、静岡県立富士宮北高校生による巻き狩りが行われた。全職員、全生徒総勢1,200人の勢子（鳥やけものを誘い出したり、追い込んだりする人）による一大パノラマが展開された。空は青く、風は心地よい。野うさぎがとび、うずらが騒ぐ、大絵巻きだった。



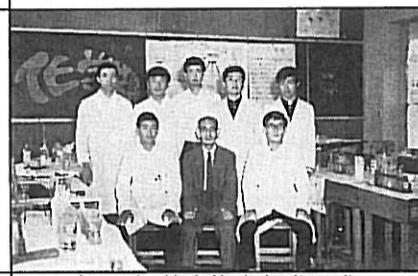
S35 (1960) 猎野川台風による倒木被害



S33 (1958) 創立20周年記念アーチ



S46 (1971) 横綱輪島来校



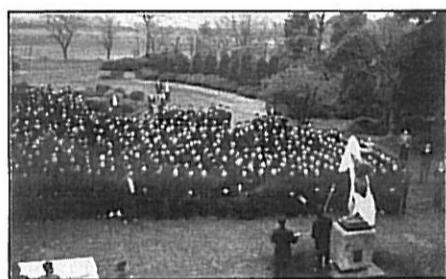
S44 (1969) 鈴木梅太郎賞受賞



S37 (1962) 第一体育館完成



10.18 午後一般公開  
10.19 一般公開



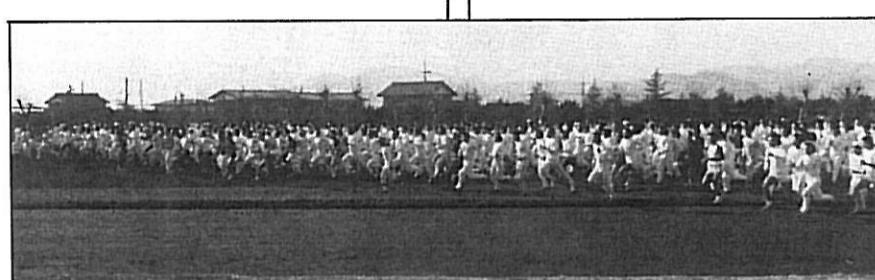
S48 (1973) 葦究の像：除幕式



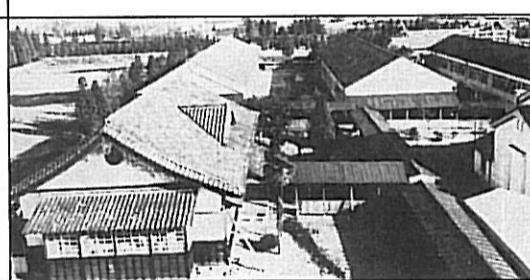
S44 (1969) 落研



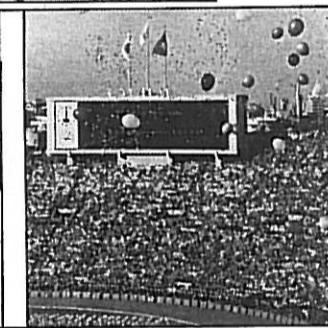
S39 (1964) 最初の巻狩り



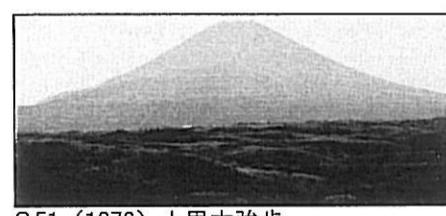
S49 (1974) 全校マラソン大会



S40 (1965) 今はなき木造校舎



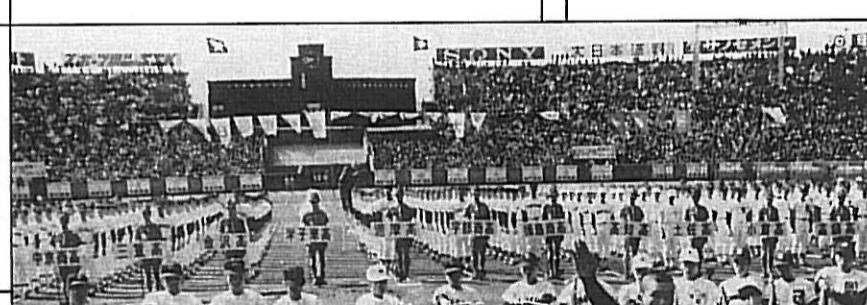
S39 (1964) 東京オリンピック



S51 (1976) 十里木強歩



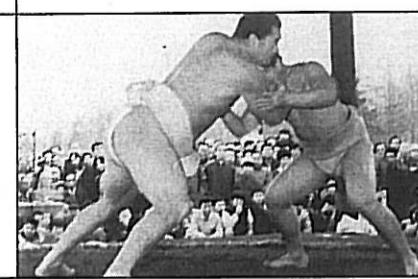
立富士（渡辺裕司君）



S41 (1966) 甲子園初出場 春の選抜



S52 (1977) 全国駅伝大会



S46 (1971) 関取に胸をかりる



S41 (1966) 甲子園初出場 春の選抜

米穀・LPガス販売  
**(株)藤野屋**  
佐野 康雄  
(野球部OB S27年度商卒)  
富士宮市西町6丁目33番地  
電話 0544(26)3280番代

**Mobil**  
本社／静岡県富士宮市ひばりが丘700番地  
**岡重株式会社** 代表取締役社長 岡村 和郎  
(S18年商卒)  
北嶺会名誉会長  
TEL (0544)27-6161

漏水と闘って30年!!  
防水材の総合メーカー  
**東海シーラント工業株式会社**  
代表取締役 芹澤 盛二(昭和34年卒)  
静岡県富士宮市山本395-1  
TEL (0544)22-2828(代)(営)東京・大阪

いい日旅立ちのお手伝い!  
**△アイアイグループ**  
**株)トラベルアイインターナショナル**  
顧問 清延吉(S28年度卒)  
代表取締役 渡邊俊六(S34年度卒)  
富士宮市城北町59  
TEL (0544) 27-2882  
FAX (0544) 23-6317



本社 富士宮市堀ノ内町70  
TEL (0544) 27-405580  
FAX (0544) 24-2321  
手塩にかけた製品を  
おとどけます  
事業部 富士宮市若の宮町140  
TEL (0544) 24-15159  
FAX (0544) 24-5630

**富士宮高砂殿**  
常務取締役 赤池次郎 (S40年度卒)  
富士宮市浅間町3-11  
TEL (0544) 23-6611  
FAX (0544) 24-6409

新しいチャペルで夢の結婚式を…  
パーティ等にもご利用下さい

**富士宮高砂殿**  
常務取締役 赤池次郎 (S40年度卒)  
富士宮市浅間町3-11  
TEL (0544) 23-6611  
FAX (0544) 24-6409

静岡銘茶専門店  
**早川園茶舗**  
代表取締役 早川昌蔵 (S26年度卒)  
富士宮市ひばりヶ丘450  
TEL (0544) 27-0721(自宅)  
TEL (0544) 26-2061(店)  
フリーダイヤル 0120-125-668

**富士宮信用金庫**  
理事長 望月寛治  
TEL 23-3120(代)  
富士宮市内11店舗  
富士市内7店舗  
芝川町1店舗

